

## 事業実績書

事業名	街中だがしや楽校 2017 in ぬまづ
場所	沼津仲見世商店街・新仲見世商店街
期間	平成28年7月14日～平成29年3月31日
日程	実施項目・作業項目
事業内容	<p><b>●実施内容</b></p> <p>「お手伝い（体験）～お駄賃（報酬）～駄菓子屋での購入」という、かつてあった駄菓子屋を取り巻く環境を再現。</p> <p>◎「キッズハローワーク」</p> <p>仲見世、新仲見世の実店舗、外部出店ブース、なかみせステージなどに、募集する仕事を記載した求人票を掲示。子ども達が仕事を選ぶ。</p> <p>◎「仲見世、新仲見世の実店舗、外部出店ブースでのお仕事体験」</p> <p>15分を1クールとしてお仕事体験。仕事内容は店舗によって異なり、そうじ、呼びこみ、POPづくり、接客などを行う。仕事完了時にお店の人からお駄賃（報酬）として仮想通貨「ぬまづダラ」をもらう。</p> <p>◎「ワークショップ」</p> <p>出展者の指導を受けながらものづくりやアートなどの体験をする。終了時に「ぬまづダラ」をもらう。</p> <p>◎「なかみせステージ」</p> <p>音楽やダンスなどを上演。ステージまわりの仕事を体験することで「ぬまづダラ」をもらう。</p> <p>◎「だがしやマーケット」</p> <p>お仕事や体験をして得られた「ぬまづダラ」で駄菓子を購入する。新仲見世の空き店舗を活用した。</p> <p><b>●実施場所</b></p> <p>沼津仲見世商店街・沼津新仲見世商店街の実店舗、路上、空き店舗。仲見世商店街コミナードを歩行者天国とした。</p> <p><b>●参加対象</b></p> <p>沼津市及び周辺市町の小学生。沼津市、三島市、長泉町、清水町の各教育委員会の後援を受け、小学校にチラシを配布した。ワークショップは年齢に関係なく体験可能とした。</p> <p><b>●人員配置・役割分担</b></p> <p>別紙実行委員会組織図参照</p> <p>実行委員会は仲見世・新仲見世商店街、青年会議所、商工会議所青年部、三島開催の経験者、沼子連、市P連のメンバーで構成した。</p> <p>仲見世商店街22店舗、新仲見世商店街6店舗で職業体験を受け入れ。外部出店者×15、ワークショップ×15。ステージ出演8組、ボランティア14名（一般10名、沼津情報・ビジネス専門学校4名）</p> <p><b>●会議・打ち合わせ等</b></p> <p>&lt;検討会全体ミーティング&gt;</p> <p>平成27年</p> <p>9月29日（三島での開催内容の確認）</p> <p>10月19日（沼津開催の可能性検討）</p> <p>11月16日（事業内容）</p>

事業内容

12月21日（開催日、開催場所）

平成28年

1月18日（事業企画書）

2月22日（実行委員会組織作り）

3月21日（開催までのスケジュール）

<実行委員会>

4月19日（実行委員会結成・顔合わせ、三島開催時のビデオ上映）

6月20日（事業内容）

7月25日（事業内容）

9月12日（事業内容、後援申請、協賛依頼）

10月17日（事業内容、商店街協力店舗での仕事のやりかた）

11月21日（事業内容、協賛、会場レイアウト、ボランティア）

12月6日（チラシ・ポスター、ワークショップ、外部出店）

平成29年

1月17日（既存店仕事内容、当日オペレーション）

2月2日（当日オペレーション、役割分担、人員配置）

2月27日（当日オペレーション、人員配置、備品確認）

3月21日（反省）

<役員会議>（全体ミーティング、実行委員会の開催前に事前準備、方向性確認を行った）

平成27年①12月11日

平成28年②1月15日、③2月21日、④3月19日、⑤4月12日、⑥5月16日、⑦6月17日、  
⑧9月11日、⑨10月17日、⑩10月27日、⑪11月28日、⑫12月19日

平成29年⑬1月10日、⑭1月30日、⑮2月7日、⑯2月21日、⑰2月27日、⑱3月2日、  
⑲3月14日

<その他>

平成28年

6月13日 民間支援まちづくりファンドに補助金申請、プレゼン

8月21日 三島開催に参加

10月中旬 仲見世・新仲見世の店舗に挨拶、説明（以降随時協力依頼）

10月16日 子どもの遊び王国視察

10月～ 外部出店者、ワークショップ、ステージ出演者募集

10月～ 協賛依頼

11月～ ボランティア協力依頼

11月下旬～ チラシ・ポスター作成

12月2日 仲見世商店街販促委員会にて説明

12月13日 協賛依頼（パンデロール）

12月中旬 広報沼津に原稿提出

平成29年

2月7日 チラシ仕分け～小学校へ配布

2月10日 沼津警察署に道路使用許可申請  
消防に火気使用申請

2月上旬 横断幕、のぼり、スタッフジャンパー手配

2月20日 外部出店・ワークショップ説明会

2月21日 特別協賛のお礼と体験内容の確認（沼津信用金庫）

2月下旬 仲見世・新仲見世の店舗の仕事内容決定

3月3日 仲見世・新仲見世に横断幕設置

3月4日 前日準備

<PR・告知>

2月15日 広報沼津

2月18日 伊東市ケーブルテレビCVA出演

2月20日 Yahoo!ニュース

<p>事業内容</p>		<p>2月28日 コーストFM出演  2月28日 TOKAIケーブルテレビ出演  3月2日 コーストFM出演・ボイスキュー出演  3月2日 静岡新聞  3月3日 沼津朝日新聞 A4チラシ 45000部  (沼津市、三島市、長泉町、清水町の各小学校に配布、3月4日新聞折込)  A2ポスター 500部  ホームページ  フリーペーパー「ファミリー」  当日配布パンフ 2000部</p> <p>●前日～当日スケジュール  (3月4日)  15:00 役員集合  17:00 実行委員会メンバー集合  20:30 解散  (3月5日)  7:00 実行委員会メンバー集合  8:00 ボランティア受け入れ、外部出店・ワークショップ搬入  9:45 開会式  10:00 お仕事・体験スタート  14:30 お仕事・体験終了  15:00 だがしやマーケット終了  15:10 閉会式  15:20 撤収開始  17:00 撤収終了</p>
	<p>事業効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初めての沼津市開催にも関わらず、開会前から多くの来場者があり、付き添いの大人も含めて3000人ほどの来街者があった。</li> <li>・商店街というオープンな場所で行ったことで、多くの一般の方の目に留まり、子ども達にアドバイスや励ましの声を掛けていただいた。</li> <li>・仲見世、新仲見世の実店舗に協力を依頼した。人手がない、子どもができる仕事がない、などの理由で協力店募集は困難だったが、28店舗の協力を得た。多くの体験をさせる目的で15分1クールとしたため、子どもの受け入れ、説明、送り出しなど店舗には大きな負担をかけることになったが、各店が主体的に考え、動かなければならなくなり参加意識が高まった。当日の様子を見て、急遽協力してくれた店舗もあった。</li> <li>・普段は商店街にこない人も参加し、これまで足を踏み入れたことのなかった店においても、店主・店員とのコミュニケーションを取ることができた。保護者からは「こんな店があったんだ!」「ここはこういうものを売っていたのか!」という声もあり、多少なりとも商店街の認知度アップに繋がった。今後の来街に期待したい。</li> <li>・ワークショップでは子ども達にプロの仕事、職人の技に触れてもらうことができた。実店舗では”売れない”苦労も味わってもらったが、元気よく声を出す、遠くまで売り歩く、付き添いの大人に売るなど自主的に工夫をしている子どももあり、ひたむきな姿に感銘を受けたという店主もあった。</li> </ul>
	<p>今後の活動予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者、協力店舗から好評、かつ要望があり、平成30年の同時期に第2回を開催したい。</li> <li>・より多くの子ども達に様々な体験を提供できるよう検討する。今回実績を作ったことで商店街の協力店舗を増やしていく。また、1店舗あたりの受け入れ人数を増やせるようオペレーションを改善する。他商店街にエリアを広げることも検討したい。</li> <li>・今回は当日だけの体験だったが、予約制で事前の仕事(DMづくりや商品仕入など)も取り入れていきたい。</li> <li>・8月27日に開催される「三島だがしや楽校」にブース出展。三島の実行委員会との連携を深めていく。</li> </ul>

自己評価	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 商店街、出店者、ボランティアの方々のご協力により、子ども達の学びの場を提供するという目的が達成できた。商店街の賑わい作り、認知度アップにも貢献できたものとする。</li><li>・ これまで外部団体が商店街を利用して行うイベントでは、ややもすれば商店街は場所貸しにとどまっていたが、本事業においては各店舗が子どもの活動の場となり、店舗がより積極的、主体的に関わってくれたように思う。</li></ul>
------	---